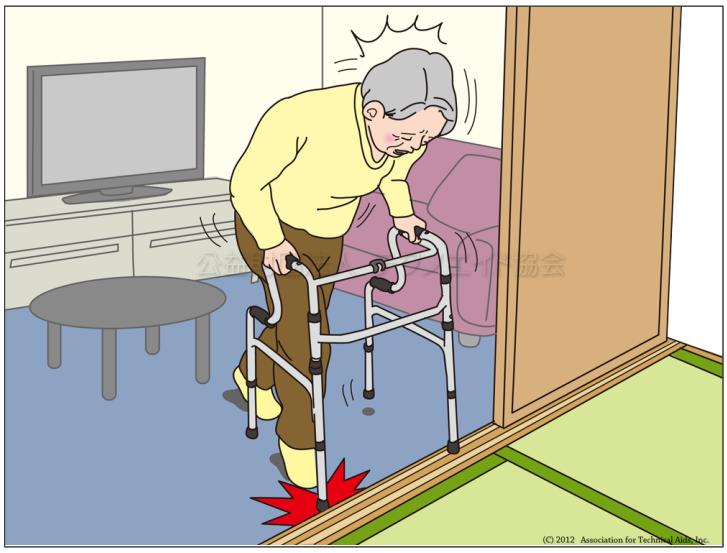
Case：61

敷居を越えようとしてバランスを崩し、転倒しそうになる

場面の説明

洋間から和室に入る途中、歩行器の脚が敷居にぶつかってバランスを崩した



利用シーン	移動
主な利用場所	段差・縁石
介護保険の種目	歩行器
分類コード (CCTA95)	120603 (歩行器)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

段差のある環境で歩行器を使う場合、歩行器を段差の上に持ち上げられる立位の安定と筋力が必要です。歩行器を選定した時点では安全に越えられた段差でも、機能の低下に伴い危険が増すこともありますので、定期的な状態の確認が必要です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：段差を越えるための立位の安定や筋力がなかった
環境：敷居の段差をなくす改修工事を行っていなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：61

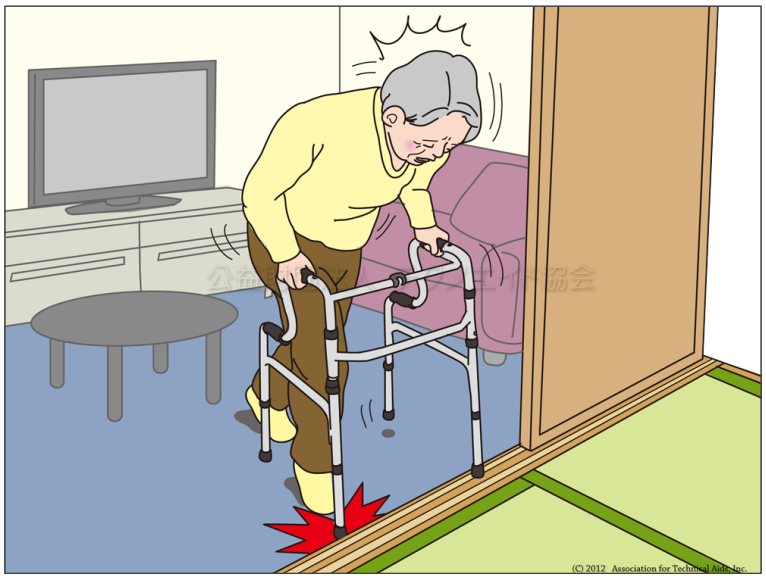
敷居を越えようとしてバランスを崩し、転倒しそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

洋間から和室に入る途中、歩行器の脚が敷居にぶつかってバランスを崩した



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.